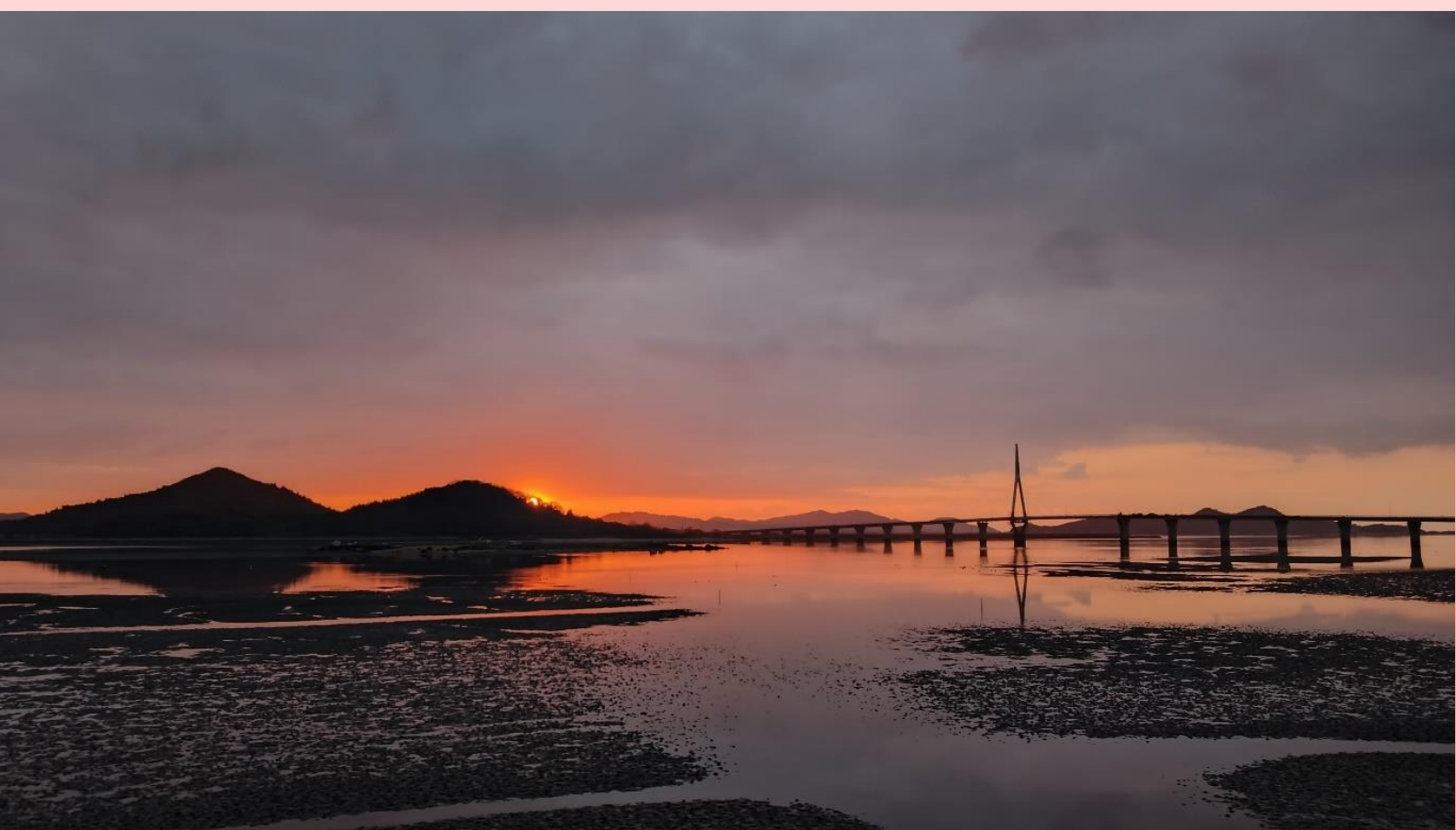


共生

～やまぐち自然派宣言～

No.
23

令和6年3月発行



- ❖ 令和4年度・令和5年度表彰受賞者紹介
- ❖ 令和5年度やまぐち子ども樹木博士
- ❖ 第18回リレーミーティング in 鹿野
- ❖ みんなの思い出写真館
- ❖ お知らせ

令和4年度・令和5年度表彰受賞者紹介



菊ヶ浜を日本一美しくする会による環境美化活動

菊ヶ浜を日本一美しくする会

【設立年月】平成15年10月 【所在地】萩市

【功績概要】白砂青松の景勝地である菊ヶ浜において、長年にわたり定期的な清掃活動や景観保全活動に取組み、地域環境の美化に貢献している。

令和5年秋の褒章 緑綬褒章

〔長年にわたり社会に奉仕する活動（ボランティア活動）に従事し、顕著な実績を挙げた方に対し、授与するもの。〕

令和4年度

地域環境美化功績団体環境大臣表彰

〔地域環境美化に関して、顕著な功績があった者（団体）に対し、その功績を称え、環境大臣が表彰するもの。〕

【受賞コメント】（会長 小茅 稔 氏）

このたびは、令和4年度に環境大臣表彰、また令和5年度には秋に緑綬褒章を授与いただき、感謝申し上げます。

私たちは、平成15年から、白砂青松の菊ヶ浜を清掃活動により、菊ヶ浜を日本一美しい砂浜にしようと20年間活動してきました。当初より、清掃カレンダーを作成して、第1・第3日曜日を清掃日と決めています。漂着物の海藻、ペットボトル等により汚れが目立つ平日は参加人数が少なく、苦勞したときがありましたが、現在は平日の参加が増えてきています。今後も今まで通り、清掃活動により、景観保全に取り組んでいきたいと思っています。

山口県自然観察指導員協議会顧問 黒田 義則 氏

【活動開始】平成12年 【住所】下松市

【功績概要】永年、県内外における自然観察会の開催を通じて自然保護思想の普及啓発に尽力するとともに、県内最高峰の寂地山に生育するカタクリ保全活動等にも貢献している。

令和4年度

地域環境保全功労者環境大臣表彰

〔地域環境保全に関して、顕著な功績があった者（団体）に対し、その功績を称え、環境大臣が表彰するもの。〕

【受賞コメント】

このたびは、令和4年度地域環境保全功労者環境大臣表彰をいただき、感謝申し上げます。

私は、平成11年から、山口県自然観察指導員協議会において、自然保護の活動に取り組んでまいりました。

色々な活動の中で、カタクリの保全を例に挙げますと、どのような対策を取ればいいのか苦勞しましたが、笹刈り、倒木整理、倒木を利用した立ち入り防止柵や注意・案内板の設置、登山道整備等を行ったことにより、荒れ果てていたお花畑を10年で復活させることが出来ました。

一人では決してできない活動なので、多くの参加者を希望するとともに、重労働の多いボランティア活動の維持・継続のために、今後若い会員の育成が急務だと考えています。



平成28年5月 小五郎登山道整備活動

令和4年度・令和5年度表彰受賞者紹介



中村 裕三 氏

山口県樹木医会 中村 裕三 氏

【活動開始】平成10年

【所在地】防府市

【功績概要】長年、樹木医として樹木の保護活動と観察会を行っている。また、学校・地域からの依頼で環境教育の講師を務める。山口県地球温暖化防止活動推進センターで個人を対象にした温暖化診断と行政主催のイベントにおいて、普及啓発を行っている。

令和5年度 地域環境保全功労者環境大臣表彰

（地域環境保全に関して、顕著な功績があった者（団体）に対し、その功績を称え、環境大臣が表彰するもの。）

【受賞コメント】

令和5年6月、地域環境保全功労者として環境大臣表彰を頂きました。名誉ある賞の受賞は多くの方のご尽力のおかげです。深く感謝申し上げます。昨年3月、大臣賞のお話を聞いたときに「思わず、私ですか。」と答えました。ただ、環境省で事前審査があると聞き、「それなら多分ダメでしょうから。」とお願いしました。結果は想定外の受賞。

樹木医としてのやまぐち自然共生ネットワーク顧問と山口県地球温暖化防止活動推進センター運営委員の2分野が活動の拠点となっています。

山口県指定天然記念物「防府市向島の寒桜」を平成10年から26年間お世話をさせて頂いています。毎年3月上旬に満開になるサクラに、多くの観桜者を迎えます。推定樹齢110年の寒桜はカンザクラ系としては、大きい部類に入りますが、近年は病気発症の問題も抱えています。

講師を務める、防府市くらし環境課主催の観察会は、昨年で10回目を迎えました。毎年場所を変え、座学と観察会で樹木に興味を持ってもらえるように企画しています。サクラ、ウメなどの季節の花木や公園、鎮守の森などで樹木の特徴、用途を紹介しています。岩国市では地元、市役所、専門家で構成する「みどりを守り・育てるネットワーク」の設立に参加しました。地域のサクラを後世に残すために市民意識の醸成を図り、さまざまな活動につなげていくことを目的としています。4名の樹木医、2名のサクラ保存会長と一緒に、サクラ類テング巢病の治療と施肥を行うほか、小学校におけるサクラの授業を4年前から実施しています。

もう一方の活動分野は環境カウンセラーです。16年前から地球温暖化防止活動推進員として、個人の温暖化診断を継続してきました。診断を通して二酸化炭素排出の抑制をコメント。4年前から山口県地球温暖化防止活動推進センター運営委員としてセンターの活動をお手伝いしています。IPCC（国連の気候変動に関する政府間パネル）は「人間活動によって温暖化が起きていることは疑う余地がない」と公表しています。ならば、温暖化を防止するためには、人間に訴えるしかないのです。樹木も二酸化炭素を樹体に固定しますが、温暖化防止に対する理解を求める活動を、より広めなければなりません。

樹木の治療・相談、観察会、温暖化診断は、依頼があって実現できます。自分からは何もできません。つまり、皆様のおかげです。中国の古典に「徳は弧ならず、必ず隣有り」とあります。（私心なく人を思いやる心で行動すれば、必ずそれを見ている人が集まる）。どこまで古語のようにできるか分かりません。ハチドリの一滴にすぎませんが、今回の受賞で改めて再考する機会を頂きました。

心喜



サクラの治療（岩国市美和）



岩国市立宇佐川小学校 授業風景



岩国市立岩国小学校 授業風景

令和4年度・令和5年度表彰受賞者紹介

NPO 法人水環境ネットワーク

【設立年月】平成15年10月 【所在地】周南市

【功績概要】「ヤゴ救出作戦」やモリアオガエル等の生き物の保護、周南市西緑地公園の保全や動植物の生育生息状況のモニタリング調査、環境学習会を開催するなど、自然環境保全活動や啓発を積極的に取り組んでいる。

令和4年度 環境保全活動功労団体知事表彰

〔環境保全活動等に尽力し、顕著な功績があった者(団体)に対し、その功績を称え、山口県知事が表彰するもの。〕



平成15年5月 ヤゴ救出作戦(周南市水泳場)

【受賞コメント】(代表 岡谷 政宏 氏)

このたびは、令和四年度環境保全活動功労者等知事表彰を戴き、感謝申し上げます。

「ヤゴ救出作戦」を始めてから20年経ってしまいました。

コロナ禍で意欲を失いがちでしたが、今までを振り返る良い機会をいただきました。

今後は細々ながらも活動を続けていきたいと思えます。ありがとうございました。



小野湖清掃活動

宇部自然保護協会

【設立年月】昭和46年9月 【所在地】宇部市

【功績概要】小野湖清掃や希少生物の保護活動に取り組むとともに、動植物の観察会の開催など、自然環境保全に係る普及啓発にも貢献されている。

令和5年度 環境保全活動功労団体知事表彰

〔環境保全活動等に尽力し、顕著な功績があった者(団体)に対し、その功績を称え、山口県知事が表彰するもの。〕

令和5年度 やまぐち自然共生ネットワーク会長表彰式

令和5年10月21日(土)、コアプラザかの(周南市)において、令和5年度会長表彰式を開催しました。

受賞されました農事組合法人ファームつるの里様から仁多事務局長にお越しいただき、表彰式終了後、日頃の活動についてご紹介いただきました。

周南市八代地区へ移住した6名で、冬期湛水農法や減農薬(県基準の5割以下)等を取り入れ、生態系と環境に配慮した環境保全型農業を営んでおられるとのことでした。

このたびは誠におめでとうございます!

(広報担当)



令和4年度・令和5年度表彰受賞者紹介

農事組合法人ファームつるの里

【設立年月】平成18年2月 【所在地】周南市

【功績概要】本州唯一のナベヅルの越冬地として、特別天然記念物「八代のツルおよびその渡来地」に指定されている周南市八代地区において、絶滅危惧種であるナベヅルとの共生を目指した農業に取り組む等、自然環境保全及び地域貢献に尽力されている。

令和5年度 山口県選奨

山口県の住民福祉の増進に関し、顕著な功績があった者(団体)に対し、その功績を称え、山口県知事が選奨するもの。

令和5年度 やまぐち自然共生ネットワーク会長表彰

自然環境保全活動に関して、顕著な功績があった者(団体)に対し、その功績を称え、やまぐち自然共生ネットワーク会長が表彰するもの。



農事組合法人ファームつるの里

【受賞コメント】(代表 森次 高志 氏)

このたびは、表彰をいただき、感謝申し上げます。

私たちは、18年前から、周南市八代において、環境保全型農業を実践しています。活動にあたっては、後継者不足や自然災害などの苦勞が絶えませんが、理念を大切に継続することができました。今後は、「子ども100人ツル100羽」を目標に取り組んでいきたいと考えています。

令和5年度 やまぐち自然共生ネットワーク会長表彰 記念植樹



記念プレート贈呈

令和5年11月中旬、久保田会長、樹木医である早川理事、広報担当の3名で、令和5年度会長表彰受賞団体である農事組合法人ファームつるの里様を訪ねました。近くにはナベヅルの飛来地があり、自然豊かで長閑な風景が広がっています。快活な笑顔で、森次代表と仁多事務局長が出迎えてくださいました。

先に行われた表彰に関し、改めて祝辞を贈るとともに、副賞として、ファームつるの里様が選ばれた記念樹「クロモジ」と記念プレートを贈呈いたしました。クロモジは落ち着いた爽やかな香りが特徴的な香木です。

森次代表、仁多事務局長、久保田会長の3名で記念植樹を行い、早川樹木医から今後の適切な管理方法等についてご助言をいただきました。

植樹後、ファームつるの里様から「(心身の癒し効果があるとされる)クロモジ茶を作ってみようかな。」とのお話もあり、クロモジの成長を楽しみ、大切にさせていただけると感じました。

今後益々のご発展を祈念しております。

(広報担当)



記念植樹(クロモジ)

緑の少年隊等交歓大会とのコラボ開催

令和元年度に初開催して以来、コロナ禍を経て、今回で3回目の開催となりました。今年度は、山口県緑の少年隊連絡会議及び山口県が主催する「第44回緑の少年隊等交歓大会」内のプログラムの一つとして開催させていただきました。

「緑の少年隊等交歓大会」とは、山口県内の緑の少年隊や愛鳥モデル校が一堂に会し、雄大な自然の中で体験学習や共同生活を行うことにより、隊員等相互の理解と連携を深めながら、ふるさとの自然を大切にする心豊かな人間性を持つ自然保護活動のリーダーを育成するとともに、緑化思想の高揚を図ることを目的として、毎年8月上旬に開催されています。



令和5年度 やまぐち子ども 樹木博士



自然に親しむプログラムを実施

主催	山口県緑の少年隊連絡会議、山口県
共催	やまぐち自然共生ネットワーク
開催日時	令和5年8月4日(金) 12:30~14:00
開催場所	国立山口徳地青少年自然の家(オリエンテーション室及びつどいの広場)
参加者	緑の少年隊員9名(小学4~6年生)及び引率者3名
講師	樹木医 中村 裕三 氏(やまぐち自然共生ネットワーク顧問) 樹木医 早川 善章 氏(やまぐち自然共生ネットワーク理事) 樹木医 中村 義博 氏(やまぐち自然共生ネットワーク理事)
スタッフ	山口県自然保護課職員4名
見学者	森林インストラクター山口会 藤村会長

当日は気温30度を超える真夏日！
水分補給をしながら、つどいの広場内の
10種類の樹木について、五感を使って学び、
大人も子どもも汗だくで頑張りました！



やまぐち自然共生ネットワーク版「子ども樹木博士」

目的

やまぐち自然共生ネットワークが行う「やまぐち子ども樹木博士」は、子どもを中心に森林観察を通して、さまざまな樹木の名称や特徴等を学び、森林に親しんでもらうこと。

概要

さまざまな樹木について、樹木観察ツアーを通して、やまぐち自然共生ネットワーク会員等の指導のもと学習し、習熟度を確保するため試験を実施。試験終了後、参加者には受講認定証を授与する。

なお、試験は、あくまで森林観察を通して、森林に親しんでもらうことを目的としているため、樹木の知識に関する優劣を競うものではない。

※やまぐち自然共生ネットワーク
「やまぐち子ども樹木博士」実施要領より





12:30～12:40 オリエンテーション



講師3名の紹介後、中村義博樹木医から、子ども樹木博士について、本日のスケジュール、どういった試験を行うかを説明しました。

子どもたちはお昼ご飯を食べた後でやる気満々です。

12:40～13:40 樹木観察ツアー



子どもたちは3班に分かれ、1班につき講師1名が引率し、講師の解説を聴きながら樹木を観察しました。

13:40～13:55 認定試験



自分の記憶と観察ノートを頼りに、認定試験開始! 事前に採取した枝葉サンプルを観察しながら、解答用紙に黙々と樹木の名称を記入していきます。子どもたちの目は真剣です。

樹木観察ツアーに同行していた大人たちも急遽参加し、盛り上がりました。

13:55～14:00 解説・認定証授与



試験終了後、中村義博樹木医から、試験に使用した枝葉サンプルを使って特徴を解説いただきました。

閉会式では、子どもたち一人ひとりに、氏名と試験結果(採点結果)を記載した認定証を授与しました。

参加した子ども9名中4名が満点! 子どもたちからは「身近な場所の樹木も観察したい」等感想がありました。



第18回 リレーミーティング In 鹿野



畦道ガーデンにて

🌲 「自然の癒し」と「人の温かさ」に触れた周南市鹿野を巡る旅 🌲

令和5年10月、周南市鹿野地域において、第18回目となるリレーミーティングを開催しました。「山野草のエキ保存会」様をはじめとする地元の方々のご協力を得て、令和元年度以来、コロナ禍を経て、久しぶりの1泊2日開催です。

リレーミーティングは、県内各地において平成16年度（本会設立年）から年に1度開催しています。会員や開催地域で自然環境保全活動に取り組む団体・個人、地元の方に参加いただき、情報交換や交流の輪を拡げる機会となっています。

【1日目】10/21(日)

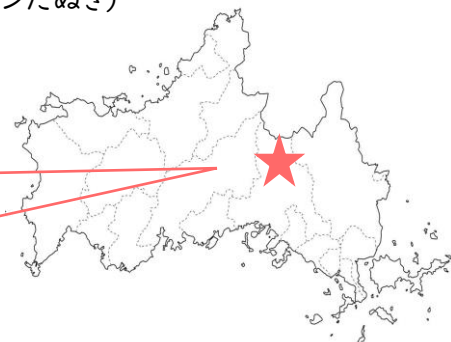
- 12:30 受付(コアプラザかの)
- 13:00 令和5年度会長表彰式
(農事組合法人ファームつるの里様)
- 13:30 活動発表
(山野草のエキ保存会様)
- 14:30 鹿野散策(ガイド付)
・山野草のエキ
・里山オープンガーデンかの
- 16:30 自由行動
- 18:00 交流会(石船温泉)
- 21:00 宿泊(長野山ロッジ)

【2日目】10/22(日)

- 8:30 朝食(天空カフェ)
- 9:30 長野山散策(ガイド付)
- 11:00 「たぬきの館」見学(ガイド付)
- 12:30 昼食(旧 農家レストランたぬき)
- 13:00 現地解散

2日目はちょうど
「KANO かくれがマルシェ」
開催中でした!

鹿野は周南市最北部、
島根県との県境に接し、
中国山地の西端に位置する
高原のまち。



1日目



① 表彰式・活動発表

久保田会長の開会挨拶後、会長表彰式を開催(P3参照)。山野草のエキ保存会の福田会長と寺戸副会長に、会設立経緯からはじまり、鹿野地域の活性化に向けた取組・展望を発表いただきました。



② 鹿野散策

活動発表から引き続き、福田会長と寺戸副会長のガイドで、山野草のエキのほか、鹿野の地域活性化に取り組む「鹿野の風プロジェクト」が展開する里山オープンガーデンのうち旧マルタガーデン、わくわくガーデン、畦道ガーデンをご案内いただきました。



わくわくガーデンでは、令和4年3月から自由参加型ガーデン整備活動中とのことです!



③ 交流会

山野草を愛で、素敵なガーデン巡りをした後は、日帰り温泉も利用できる石船温泉にて、交流会を開催しました。

美味しいご飯とともに、和気あいあいと参加者同士の交流を深めることができました。白井・長井コンビとシンガーソングライター草野によるミニコンサートも開かれ、楽しい夜となりました♪



2日目



④ 長野山散策・「たぬきの館」見学

2日目、スッキリと晴れた青空の下、周南市観光ボランティアガイドの会の藤永班長から、長野山の植物など解説いただきながら、ゆったりと徒歩散策しました。標高1015mの山頂からは中国山地が一望でき、朝の爽やかな風の中、とても気持ち良かったです。

下山後は、寺戸館長に「たぬきの館」をご案内いただき、希望者は数量限定の美味しいランチをいただき、大満足の1泊2日でした。





蓬萊桜(平成30年5月防府市向島)
花より団子さん撮影

掲載写真大募集中!

皆様が撮影された思い出の写真を会報誌に掲載してみませんか?撮影時期は問いません。

美しい自然の風景や生き物の写真など、とっておきの一枚をお送りください。

詳しくは、PIO「お知らせ」をご覧ください。



みんなの 思い出写真館



黄色のカエル(令和5年10月光市)
HYさん撮影



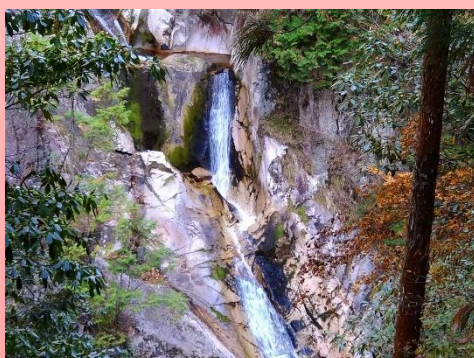
タツノオトシゴ(令和5年光市虹ヶ浜)
HYさん撮影



秋吉台山焼き(令和6年2月美祢市)
柿のたねさん撮影



ビー玉海岸(令和5年5月周防大島町)
スミゴンさん撮影



寂地峡(令和5年11月岩国市錦町)
スミゴンさん撮影



四つ葉のクローバー(平成31年4月)
nakaさん撮影



畳ヶ淵(令和元年5月萩市)
S.Nさん撮影



世羅高原(平成30年3月広島県)
S.Nさん撮影



ひまわり畑(令和4年7月宇部市小野)
広報担当撮影



やまぐち 自然共生ネットワーク お知らせ



ホームページについて

やまぐち自然共生ネットワークのホームページでは、本会の情報のほか、会員の皆様
が主催するイベント情報等を発信しています。ぜひご覧ください。各種情報をホームペ
ージへ掲載希望の方は、広報担当（裏面の連絡先）までお知らせください。

新規会員募集について

現在38団体、99名の会員の方が所属しておられます（令和6年3月末時点）。

自然環境保全や生物多様性など、自然に関する興味関心がある方は、どなたでも
大歓迎（随時募集中）です！一緒にネットワークの輪を広げましょう。

会報誌「共生」について

会員の皆様から、次のとおり募集します！

- ・自然に関する記事（寄稿文）※
- ・自然に関する写真 ※

「自然」をテーマに、皆様の活動紹介や、日常で発見したささやかな出来事など、何でも構いません。
ご協力いただける方は、広報担当（裏面の連絡先）宛て、お気軽にお送りください（随時募集中）。

※自然に関する記事（寄稿文）については、「タイトル」「執筆者氏名」をご記入ください。

- ・参考文献等ある場合は、著者名等をご記入ください。
- ・原稿に写真を添える場合は、写真データも併せてお送りください。

※自然に関する写真については、「タイトル」「撮影時期」「撮影場所」
「撮影者氏名（ニックネーム可）」をご記入ください。

- ・ご自身が撮影されたものに限りです。
- ・誌面の都合上、横向き撮影されたものをお送りください。
- ・被写体に人物が含まれる場合、肖像権侵害等が生じないように
応募者本人の責任においてご確認ください。

令和6年度の
第19回リレーミーティングは、
ニューヨーク・タイムズ紙が発表した
「2024年に行くべき52カ所」で、
世界各地の旅行先の中で3番目に
選ばれた「**山口市**」での開催決定！
詳しくは、開催案内をご覧ください。
多数のご参加お待ちしております！

ホテルも見られるかも！？

リレーミーティング開催候補地募集について

令和7年度以降のリレーミーティング開催候補地を募集します！

本会では、これまで県内各地でリレーミーティングを開催してきましたが、まだまだ開催したことの無い地域がたくさん
あります。特に令和7年度は、記念すべき第20回目のリレーミーティング開催を予定していますので、

「まだあまり知られていないけど、こんな自然に関する取組みをしている地域がある（人がいる）よ」

「ぜひ〇〇地域で開催してほしい！」「〇〇で取り組んでいる環境保全活動が気になる」などなど…

気になる情報やおすすめ、立候補などありましたら、ぜひ広報担当（裏面の連絡先）まで情報をお寄せください！



瑠璃光寺五重塔

編集後記

やまぐち自然共生ネットワークの広報を担当して5年が経ちました。

令和元年度就任後の初仕事は、6月に萩市見島での開催を控えたリレーミーティング
の各種調整でした。事前に島を訪れ、関係者との打ち合わせ、散策先の下見などを行
いました。当日は台風の影響もあり、事前に準備したスケジュール通りとはいかず、悔しい
思いもしました。その後、子ども樹木博士初開催やサクラ部会設立などにも携わらせて
いただきました。コロナ禍もあり、思うように動けない日々もありましたが、こうした活動
を通して学んだ経験や出会いを、今後も大切にしていきたいと思っています。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

（広報担当）

【表紙写真】

山口市周防大橋「令和6年初日の出」

(画像提供)

ふしの干潟ファンクラブ

株式会社ECOJ 山本 朋也様



やまぐち自然共生ネットワーク

～次世代につなごう美しいやまぐちの自然～

〔総務・企画担当〕 岡村 安彦（事務局長）

〔広報・会計担当〕 中村 佐和子

広報関係 お問い合わせ先

〒753-8501

山口市滝町1番1号 山口県環境生活部自然保護課内

やまぐち自然共生ネットワーク広報担当

(TEL) 083-933-3060 (FAX) 083-933-3069

(E-mail) a15600@pref.yamaguchi.lg.jp

ホームページ <http://www.yama-kyou.net/>

E-mail アドレス info@yama-kyou.net